

**製品名: TRIF ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe02715**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.68mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW: 76 kDa; Observed MW: 98 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	TICAM1
別名	TRIF; IIAE6; MyD88-3; PRVTIRB; TICAM-1
遺伝子 ID	148022
SwissProt ID	Q8IUC6
免疫原	ヒト TRIF の組み換えタンパク質

**背景**

侵入病原体に対する自然免疫に関与する。TLR3 および TLR4（TICAM2 経由）が NF- $\kappa$ B およびインターフェロン調節因子（IRF）の

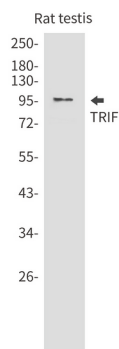
活性化を媒介し、アポトーシスを誘導するために使用するアダプター。これらの受容体へのリガンド結合は、TIR ドメインを介して TRIF のリクルートメントを引き起こす。明確なタンパク質相互作用モチーフにより、エフェクタータンパク質 TBK1、TRAF6、および RIPK1 のリクルートメントが可能になり、これが転写因子 IRF3 および IRF7、NF- $\kappa$ B、および FADD の活性化につながる。マルチヘリカーゼ-TICAM1 複合体の構成要素であり、ウイルス二本鎖 RNA (dsRNA) の細胞質センサーとして機能し、炎症性サイトカインの誘導を含む一連の抗ウイルス応答の活性化に関与する。

## 研究分野

免疫学

## 画像データ

TRIF 抗体を使用したラット精巣溶解物中の TRIF のウェスタンブロット分析。



TRIF 抗体を使用した K562、3T3、Hela 溶解物中の TRIF のウェスタンブロット分析。

